

パブリック・コメントの実施結果について

1 パブリック・コメントの実施概要

- (1) 実施した政策等 大垣市こども未来計画（素案）
- (2) 実施期間 令和6年12月16日（月）～令和7年1月15日（水）
- (3) 実施方法 「大垣市パブリック・コメント手続要綱」によるもの
- (4) 意見提出者数 31人
- (5) 意見提出件数 39件（提案・意見：23件、賛同：16件）

2 大垣市こども未来計画（素案）に係る意見の概要等について

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
1	子どもの居場所について、徒歩圏内の校区内であることが望ましい。 公民館や地区センターの一部を時間限定の無料フリースペースとして、子どもの居場所としてはどうか。	P29基本施策2「子どもの居場所づくりの推進」において、各校区に居場所ができるよう、引き続き団体へ支援してまいります。 また、地区センター等のフリースペース確保につきましても、引き続き積極的に取り組んでまいります。
2	民間学童保育「どろんこ子どもクラブ」が狭く、入れる人が少ないため、広い場所にしてほしい。	留守家庭児童教室につきましては、P29基本施策2「子どもの居場所づくりの推進」において、引き続き民間事業者への支援や指導員の確保に努め、ニーズを踏まえた充実を図ってまいります。
3	留守家庭児童教室について、共働き家庭が増えており親子共に安心して生活・仕事ができるよう、対象を6年生までに広げてほしい。	
4	留守家庭児童教室について、長期休暇中の保護者の負担軽減等のため、仕出し弁当等の注文も選択できるようにしてほしい。	

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
5	子ども医療費助成の対象年齢18歳を、若者世代の20～22歳に延長し無料にするか、一部を助成することを検討してはどうか。	P31基本施策4「子育てや教育に関する経済的負担の軽減」において、子ども医療費の助成を継続することとしております。 なお、対象年齢の引き上げにつきましては、多額の財政負担を伴うため、助成制度の在り方を研究してまいります。
6	義務教育は本来無償のはずで、自治体によっては給食費や教材費、修学旅行費が無償化となっている。 物価高騰の中でも安心して子育てができるよう、給食費の無償化及び修学旅行費の無償化等の子育て支援を手厚くしてほしい。	P31基本施策4「子育てや教育に関する経済的負担の軽減」において、経済的な理由により、就学が困難な家庭に対し費用を援助する就学援助制度を継続し、対応してまいります。 給食費の無償化につきましては、給食も教育の一環として位置づけられており、教育の機会均等の観点からも、国レベルでの対応が適切であると考えておりますので、国の動向を注視してまいります。

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
7	南部子育て支援センターが児童館機能を有しても、小中学生の利用はないのではと危惧する。また、キッズピアおおがきには、駐車場がなく利用しにくい。 そのため、キッズピアおおがき子育て支援センターを児童館に位置づけ、高校生も含めた子どもの居場所とし、南部子育て支援センターをキッズピア交流サロンとすれば問題が解決するのではないか。 また、すべての地域に児童館を開設してほしい。	キッズピアおおがき子育て支援センター及び南部子育て支援センターは、地域子育て支援拠点として、未就学児の親子が気軽に集い、交流できる場所として、有効に活用されておりますので、P32基本施策5「子育て支援、家庭教育支援」において、その機能を維持しながら、子育て支援の充実に努めてまいります。 また、P29基本施策2「子どもの居場所づくりの推進」において、児童館に限らず、各地域に多様な居場所ができるよう努めてまいります。
8	児童館を各学校区1つずつ、難しければ子どもだけで行きやすい場所（スイトピアセンター、駅前ヤナゲン後の再開発の中等）に作るべき。 親同士の交流の場を作してほしい。	
9	家族団らんの機会を増やすことで、一人一人の共育での意識が変わると思うため、それぞれの世帯に合った「家庭の日」を設けることを推奨してはどうか。	P34基本施策6「共育での推進」において、家族とのコミュニケーションや社会全体の理解促進が必要と考えておりますので、共育での推進に努めてまいります。 また、それぞれの世帯に合った「家庭の日」の推奨につきましては、事業実施の参考とさせていただきます。
10	P36基本目標Ⅲ基本施策1の【主な取組】No.1実施内容の1行目、「子どもの権利に関する正しい理解の促進」の表現を、「子どもの権利に関する正しい理解の促進のために専門家による憲法教育の場をもうける事」に変更してほしい。	子どもの権利に関する正しい理解促進の方法の一つとして、ご意見は参考とさせていただきます。

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
11	その子がその子らしく、元気に目覚める一日が楽しみだと思えるような仕組みに変えるという視点で「人権」や「子どもの権利条約」というものをもっと学校で教えて、皆で考える時間があると良い。	小中学校で「ひびきあい活動」等を通じた人権教育を推進しており、今後も、P36基本施策1「子どもが権利の主体であることを踏まえたまちづくり」において、子どもの権利に関する正しい理解の促進に努めてまいります。
12	「こどもまんなか社会」を実現するため、子育て世帯の声を真摯に受け止め市政に反映し、子どもの声を直接届けられる仕組みも作ってほしい。	P36基本施策1「子どもが権利の主体であることを踏まえたまちづくり」において、子どもの意見を聴くための意見交換会や子育て世帯も対象としたアンケート等を継続して実施するとともに、子どもモニター等の新たな取組について検討してまいります。
13	こども自身の主体性を引き出すため、「ぎふっこカード」を子ども自身が提示したときに市内限定のサービスがあるといいのではないかな。	P36基本施策1「子どもが権利の主体であることを踏まえたまちづくり」において、意見表明の機会や、まちづくりに参画する機会を確保するなど、子どもの主体性を引き出す施策を検討してまいります。 なお、「ぎふっこカード」につきましては、子どもの利用も可能とされておりますので、市独自のサービスにつきましては、事業実施の参考とさせていただきます。
14	「Out of KidZania in おおがき」のような地元企業体験型のイベントを中高生向けに実施することで、市内事業所の就職率アップや人材確保につながるのではないかな。	P37基本施策2「多様な遊びや体験、子どもが活躍できる機会づくり」において、中高生を対象とした「ものづくり体験講座」や、高校生を対象とした市内企業の見学会を開催しており、内容の充実と市内企業の魅力発信に努めてまいります。

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
15	市長の新年会見において、南部子育て支援センターを児童館として稼働すると明言された。 第4章の子ども・子育て支援事業計画に係る地域子育て支援拠点事業について、墨俣児童館しか触れていないため、児童館を増やす方針であるならその内容を明記してほしい。	現在、南部子育て支援センターの児童館化に向け検討を進めておりますので、P44の①地域子育て支援拠点事業の3)確保方策について、「墨俣児童館」を「児童館」に修正させていただきます。
16 ～ 31	本計画（素案）に賛同する。	—

3 その他

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
32	子どもの健全育成のため、スカッシュの普及に努めてほしい。 スカッシュを活用した、親子参加型教室や地域交流イベントを取り入れていただきたい。 学校教育へスカッシュを導入する事を提案。 子どもたちが気軽にスカッシュを体験できる施設・環境を整えてほしい。	スカッシュに限らず、子ども達の健全育成に資する多様なスポーツ活動の推進に努めるとともに、施設・環境の整備につきましても、計画的に対応してまいります。 また、スカッシュ普及等のご意見につきましては、参考とさせていただきます。
33	スポーツ・レクリエーション系施設（大垣市総合体育館）へのスカッシュコートを設置	
34	大垣市にスカッシュ施設を設置する事を提案。	
35	大垣市にスカッシュコートを造ってほしい。	

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
36	過去には、保育園や幼稚園等において人形劇を実施していて、子どもたちは等しく文化を共有し大きな体験ができていたが、現在では、学校等での公演もない状態のため、是非、学校・幼稚園・保育園での人形劇等の公演を実現してほしい。 また、小学校の絵本語りの時間が、以前は15分だったが、今は10分しかないので再考してほしい。	人形劇の公演や絵本語りの時間配分等につきましては、各園の判断や各学校の教育計画等に基づき決定されるものでございますが、ご意見は参考とさせていただきます。
37	民法改正により離婚後の共同親権が認められることになっているが、その際に害ある親から子どもが守られるように、イギリスの家庭裁判所で実施されている子どもの代理人のような専門家が慎重に判断し、子どもの意見を聴くような取り組みを大垣市で進めてほしい。	共同親権につきましては、民法が改正され、国において施行に向け検討されている状況でございますので、情報収集に努めてまいります。 また、子どもに不利益が生じるような場合や、子どものSOSを把握した場合には、関係機関と連携しながら、子どもに寄り添った対応に努めてまいります。
38	大垣公園に専用駐車場をつくるべき。	大垣公園等の専用駐車場につきましては、大垣公園等再整備に合わせ、適切に計画してまいります。
39	キッズピアおおがき子育て支援センターの蔵書の貸し出しについて図書館のシステムと一体化するなど、検索・貸出をデジタル化してほしい。	キッズピアおおがき子育て支援センターでの蔵書の貸し出しにつきましては、手続きの簡素化等、利便性の向上に向け、検討してまいります。